

Komifloオリジナル

僕のひかり

Presented by
ねこ電力



ここは逢魔ヶ原
魔界と人間界の
あいだの街

とはいえここは
人間界と基本的には
変わらない

愛だって悦びだって
憎しみだってなんだって
人間だけの世の中と
変わらなかった

種族が違っても
得意なことが違うだけ



違う種族間でも
僕のパパママのように
子を成すものも居た

お兄ちゃんは人間
僕はインキュバス
この世に生を受けた



インキュバスとしての
能力を持っていること
それ以外は普通の学生
お兄ちゃんとも
ずっと仲良しだった

もー仕方ないわね…



ありがとう

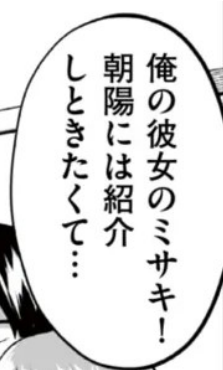
ママは見かねて僕にも
お兄ちゃんと同じものを
買い与えてくれた

それでも物足りなさを
覚えていた小学六年生の冬――



ヤダヤダ！僕も
これ絶対欲しいの！

でも僕はお兄ちゃんの
持っているものをなんでも
欲しがりママを困らせた





ここで僕は昔パパに
教えてもらった
インキュバスの力
について思い出した

1 勃起するとき出る
フェロモンを女性に
嗅がせるとエッチな
気分になれる

2 じつと想いを込めて
女性を見つめると
僕のことを好きに
させることができる

3 爪で下腹部の肌に軽く
傷をつけ淫紋を刻めば
感度が数十倍となり
虜にできる

4 夢の中に入ることが
できそこでは現実に
ありえないような
エッチな体験を女性に
させてあげられる

5 精液を飲ませれば
飲ませる程僕のこと
しか考えられなく
なってしまう



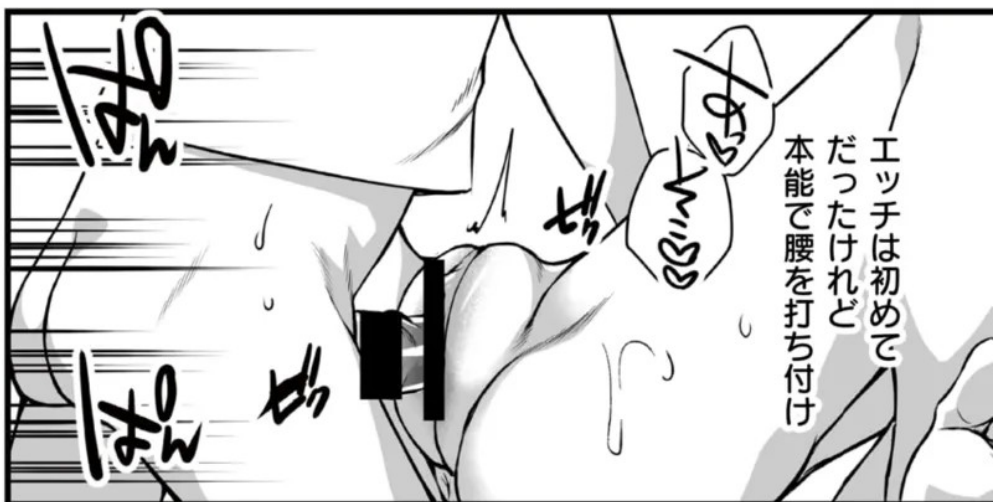
えっ…？



この子をゲットするには
今しかない——！

人生で初めて
インキュバスとしての
能力を発動した瞬間だった

ミサキさん…
僕の目を見て



お兄ちゃんの悲しむ顔を見た僕は今まで感じてきた物足りなさが解消されていくのを感じた

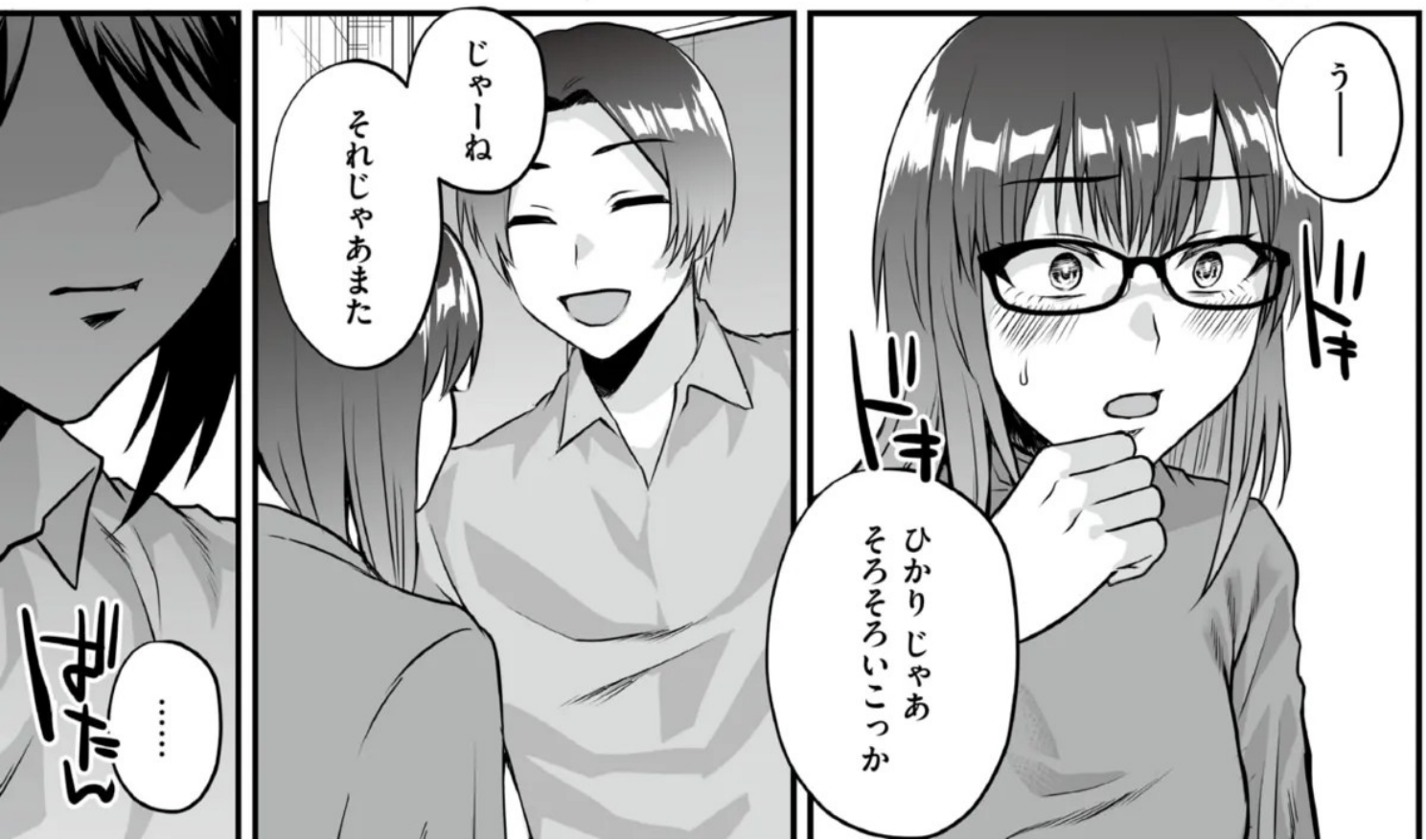
お兄ちゃんと「同じもの」が欲しいんじゃないかってお兄ちゃんのかげがえのない大事なものを盗るのが――

僕の本当にしたかったんだってわかった

それからは彼女が出来る度僕はいろんな手を尽くして彼女らを「僕のモノ」にした

それからもお兄ちゃんとは仲良しなままでお兄ちゃんは社会人に僕は大学生になってそれぞれ独り暮らしを始めた







また今回も——
頑張りますか！

ヤッ



いけないことだつて
分かってるけれど——



どうしても
今朝陽くんに
会いに行きたい

あの胸の高鳴り
まるで恋のようで——

トッ



やっほーひかりさん
僕も君に会いたくて
仕方がないよ

えなに
ここどこ……!?

ひかりさんの白昼夢
その中だよ！



僕に今から会いに
来てくれたら——



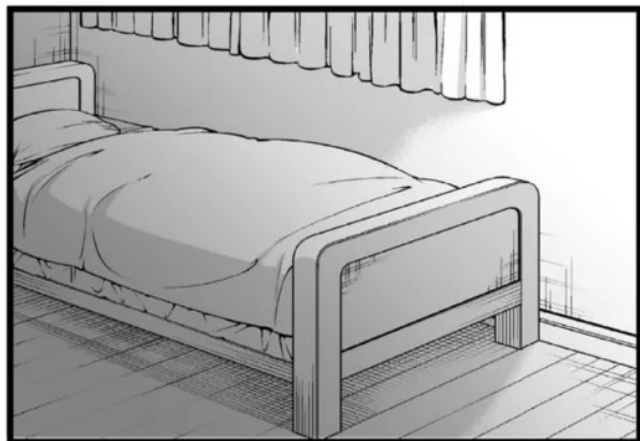
110
フ



やっなにこれ……！

…コレよりキモチイイこと
してあげよっかな？







でも…
やっぱホントは
いけないことだよ…!



セロリー



……夕陽さん
からだ



今はお兄ちゃん
じゃなくて
僕を見て

ふーん?





夕陽さんっ……
ごめんなさい……♡

ごめんなさい……!

♡♡♡
♡♡♡



ハイッ!

あっそうだ!
あの手を使うか...



うーん
身体はもう
堕ちたっぽいけれど

まだお兄ちゃんのこと
考える余裕あった
みたいだなあ...

いまだ



やつほー遊びに
来ちゃった



あれ 朝陽くん...?

いまだ



ひかりさん



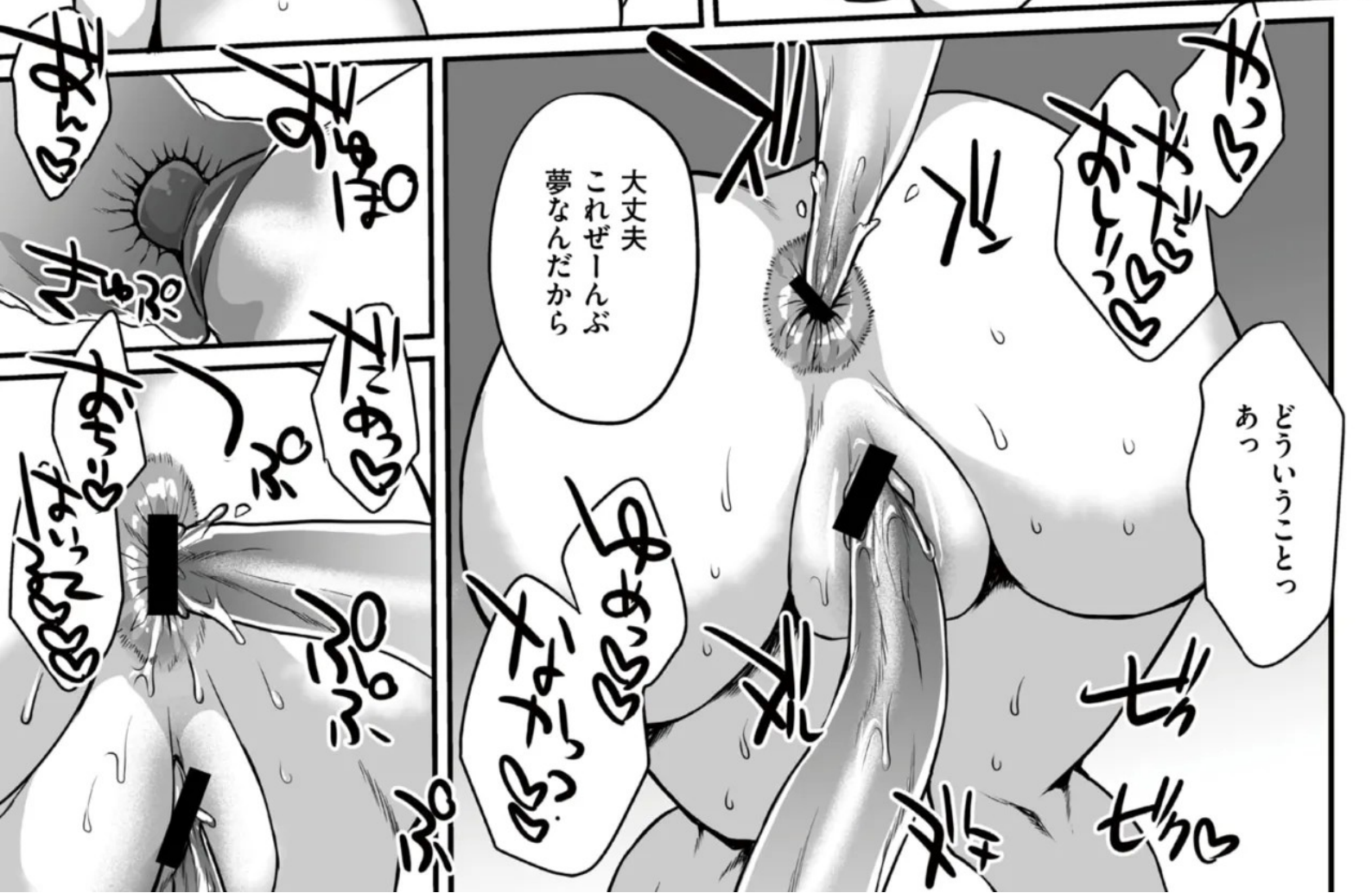
例えば...

イイコトして...
遊ぼ?

良いこと?



...かりさん
ひかりさん
てば!











もう...他の人となん
ごじもつさ...♡

朝陽くん...♡





久々のお休みだから
来ちゃった…♡

そんな刺激的な
恰好で来て…もお…

てかお兄ちゃんと
遊ばないの？

もうあんなのいいの…♡
朝陽くんとずっと
エッチしてたい…

あーあ！
お兄ちゃん可愛いそw

もう
別れたもん…

マジ!?
やった！



そんなの良から
早く…早く入れて…
お願い…!

どうしよ
っかな

なんてねっ

ひかりさんは
もう僕だからね



いや〜ちよつと…
また振られちゃって

だから
言っただじゃん！

最初はすごい
いい感じだった
んだって！

久々に家来てみれば
お兄ちゃんなんで
そんな落ち込んでるの？



また今度
残念会やろうねん♪



ったく…
ん？



あーごめん
呼び出されちった

ねえ まだー？

えーっ
薄情な！

